

平成18年度公共用水域のダイオキシン類調査結果

1 調査内容

- 1) 調査項目 公共用水域（河川・海域）中のダイオキシン類濃度
 2) 調査地点 調査結果表参照
 3) 試料採取 平成18年7月から平成18年10月
 4) 調査方法 日本工業規格 K 0 3 1 2 (2 0 0 5) に定める方法

2 調査結果

調査河川名	調査地点名	ダイオキシン類 水質(pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質(pg-TEQ/g)
吉野川	大川橋	0.076	0.22
撫養川	大里橋	0.16	1.7
新町川	新町橋	0.14	11
	漁連前	0.078	7.0
勝浦川	福原大橋	0.070	0.22
	飯谷橋	0.086	0.46
神田瀬川	神代橋	0.88	14
那賀川	蔭谷橋*	0.067	0.23
桑野川	桑野谷橋	0.13	0.98
岡 川	文化橋	0.18	0.93
打樋川	天神橋	0.93	22
福井川	大西橋	0.13	0.82
椿 川	加茂前橋	0.22	0.87
日和佐川	永田橋	0.075	0.74
牟岐川	牟岐橋	0.091	0.44
海部川	吉野橋	0.066	0.22
	新海部川橋	0.080	0.26
母川	母川橋	0.094	0.87
宍喰川	中角橋	0.094	0.78

* 那賀川の底質は田野橋である。

海 域 名	調査地点名	ダイオキシン類 水質(pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質(pg-TEQ/g)
県北沿岸海域	s t - 1	0.067	9.0
紀伊水道海域	s t - 2	0.070	3.7
	s t - 9	0.075	0.89
県南沿岸海域	s t - 2	0.073	0.33
勝浦川河口	勝浦浜橋	0.10	0.39
小松島港	s t - 1	0.068	3.8
	s t - 4	0.072	0.87
富岡港	s t - 2	0.10	0.77
橋 港	s t - 1	0.068	6.3
椿泊湾	s t - 1	0.068	7.5
河川・海域全体の平均値		0.15	3.4

3 評価

水質については、全ての地点で環境基準値（1 pg-TEQ/L）を下回っていた。
 底質についても、全ての地点で環境基準値（150pg-TEQ/g）を下回っていた。